第４章　無差別原則

空気がきれいになると，誰が得をするか

テキストの論旨

1. 外生的変化に対し，無差別原則が働く．
    - 皿洗いへのチップ増
2. 固定資源の持ち主だけが，経済的利益を得る．
    - 二都物語
3. 固定資源の所有者がいなければ，経済的利益は消失する．
    - スプリングフィールドの水族館

個人にとっての無差別とは？

- P.45 なぜ，わざわざお金を出してこうした刊行物を買う必要がないのか？

  もし，ランキングが正しいのであれば，ランク付けの基準は，読者にとってほぼ共通ということになる．しかし一方で，もし，読者が特異な好みを持たず共通の指標に従うのであれば，どの都市の魅力も同じはずで，ランキングは正しくなく意味を持たなくなる．

個人にとっての無差別とは？

- P.45 どの職業も同じ魅力か？

  個人にとっての無差別

  - 限界便益 ＝ 限界費用

無差別原則

- P.46 「皿洗いへの敬意の地位と境遇を改善する運動」は何をもたらすか？

無差別原則

- 客が皿洗いへチップ $5 ↑

  ⇒皿洗い志望者↑（ウェイトレスからの転職）

  ⇒皿洗い職の超過供給で皿洗いの賃金 $5 ↓

  ⇒レストランの主人の利益 $5 ↑

  ⇒レストラン業への新規参入（靴屋からの転業）

  ⇒競争増・レストラン料理の超過供給により，料理価格 $5 ↓

  ⇒客の料理への支払額 $5 ↓　（±ゼロ！）

無差別原則

- 代替物が存在する限り無差別原則が働く
  - 皿洗いの例で代替物は何？
    - 皿洗い　⇔　雑役，ウェイター
    - レストランの主人　⇔　靴屋の主人

      ⇒　最後にはチップ分，客が得をし，±ゼロ．

⇒ 誰も得をしない．タダ飯は存在しない．

⇒ ノーフリーランチの原則．

⇒ 一般均衡では内生変数は動かせない！

無差別原則

- p.48 無差別原則が働かないのはどういうケースか？

無差別原則

- p.48 無差別原則が働かないのはどういうケースか？

  固定資源の持ち主がいる場合.

無差別原則

- p.48 無差別原則が働かないのはどういうケースか？

  固定資源の持ち主がいる場合.

  ⇒ 固定資源には代替物が存在しない.

無差別原則

- p.48 無差別原則が働かないのはどういうケースか？

  固定資源の持ち主がいる場合.

⇒ 固定資源には代替物が存在しない.

- 代替物が存在すれば経済的利益は消滅

無差別原則

- p.48 無差別原則が働かないのはどういうケースか？

  固定資源の持ち主がいる場合.

⇒ 固定資源には代替物が存在しない.

- 代替物が存在すれば経済的利益は消滅
- 固定資源の持ち主だけは得をする.

無差別原則

- p.48 無差別原則が働かないのはどういうケースか？

  固定資源の持ち主がいる場合.

⇒ 固定資源には代替物が存在しない.

- 代替物が存在すれば経済的利益は消滅
- 固定資源の持ち主だけは得をする.
- 一般均衡では外生変数のみ動かせる.

- P. 50 後ろから6行目．煤だらけ町に住もうと決めた若者は，大気汚染防止法で何も得をしないのはなぜか？

  $5,000の価値の綺麗な空気を得るのと引き換えに，家賃への支出が$5,000上昇したから，±ゼロ．

二都物語

- P. 50 後ろから6行目．煤だらけ町に住もうと決めた若者は，大気汚染防止法で何も得をしないのはなぜか？

  $5,000の価値の綺麗な空気を得るのと引き換えに，家賃への支出が$5,000上昇したから，±ゼロ．

二都物語

- P. 50 後ろから6行目．煤だらけ町に住もうと決めた若者は，大気汚染防止法で何も得をしないのはなぜか？

  $5,000の価値の綺麗な空気を得るのと引き換えに，家賃への支出が$5,000上昇したから，±ゼロ．

二都物語

- 大気汚染防止法施行

二都物語

- 大気汚染防止法施行

  ⇒ 汚染対策で鉄鋼所の支出増

二都物語

- 大気汚染防止法施行

  ⇒ 汚染対策で鉄鋼所の支出増

  ⇒ 煤だらけ町の空気改善（住民の空気の価値は？）

二都物語

- 大気汚染防止法施行

  ⇒ 汚染対策で鉄鋼所の支出増

  ⇒ 煤だらけ町の空気改善（住民の空気の価値は？）

  - $5,000．なぜなら，家賃が$5,000安くて清らか町と無差別.

二都物語

- 大気汚染防止法施行

  ⇒ 汚染対策で鉄鋼所の支出増

  ⇒ 煤だらけ町の空気改善（住民の空気の価値は？）

  - $5,000．なぜなら，家賃が$5,000安くて清らか町と無差別．

  ⇒ 煤だらけ町に転入増

二都物語

- 大気汚染防止法施行

  ⇒ 汚染対策で鉄鋼所の支出増

  ⇒ 煤だらけ町の空気改善（住民の空気の価値は？）

  - $5,000．なぜなら，家賃が$5,000安くて清らか町と無差別．

  ⇒ 煤だらけ町に転入増

  ⇒ 煤だらけ町の家賃↑（家賃の増分は？）

二都物語

- 大気汚染防止法施行

  ⇒ 汚染対策で鉄鋼所の支出増

  ⇒ 煤だらけ町の空気改善（住民の空気の価値は？）

    - $5,000．なぜなら，家賃が$5,000安くて清らか町と無差別．

  ⇒ 煤だらけ町に転入増

  ⇒ 煤だらけ町の家賃↑（家賃の増分は？）

    - $5,000

二都物語

- この寓話のアクターとその効用は？

二都物語

- この寓話のアクターとその効用は？
  - 鉄鋼所

二都物語

- この寓話のアクターとその効用は？
  - 鉄鋼所
    - 汚染対策費用分効用（利潤）減少

二都物語

- この寓話のアクターとその効用は？
  - 鉄鋼所
    - 汚染対策費用分効用（利潤）減少
  - 清らか町の住人

二都物語

- この寓話のアクターとその効用は？
  - 鉄鋼所
    - 汚染対策費用分効用（利潤）減少
  - 清らか町の住人
    - 以前と変わらず.

二都物語

- この寓話のアクターとその効用は？
  - 鉄鋼所
    - 汚染対策費用分効用（利潤）減少
  - 清らか町の住人
    - 以前と変わらず.
  - 煤だらけ町の住人

二都物語

- この寓話のアクターとその効用は？
  - 鉄鋼所
    - 汚染対策費用分効用（利潤）減少
  - 清らか町の住人
    - 以前と変わらず.
  - 煤だらけ町の住人
    - ＋綺麗な空気（$5,000）－家賃の値上がり（$5,000）＝0

二都物語

- この寓話のアクターとその効用は？
  - 鉄鋼所
    - 汚染対策費用分効用（利潤）減少
  - 清らか町の住人
    - 以前と変わらず.
  - 煤だらけ町の住人
    - ＋綺麗な空気（$5,000）－家賃の値上がり（$5,000）＝0
  - 地主

二都物語

- この寓話のアクターとその効用は？
  - 鉄鋼所
    - 汚染対策費用分効用（利潤）減少
  - 清らか町の住人
    - 以前と変わらず.
  - 煤だらけ町の住人
    - ＋綺麗な空気（$5,000）－家賃の値上がり（$5,000）＝0
  - 地主
    - 家賃の値上がりによる収入増　＋$5,000

二都物語

- この寓話のアクターとその効用は？
  - 鉄鋼所
    - 汚染対策費用分効用（利潤）減少
  - 清らか町の住人
    - 以前と変わらず.
  - 煤だらけ町の住人
    - ＋綺麗な空気（$5,000）－家賃の値上がり（$5,000）＝0
  - 地主
    - 家賃の値上がりによる収入増　＋$5,000

所得再分配に等しい！

二都物語

- したがって，大気汚染防止法の本質は，

  鉄鋼所に課税　⇒　地主に補助金

- ３つのケースで社会全体の効用（厚生）はどうなっているか？
  - 鉄鋼所への課税 ＝ 地主への補助金
  - 鉄鋼所への課税 ＜ 地主への補助金
  - 鉄鋼所への課税 ＞ 地主への補助金

二都物語

- 鉄鋼所への課税 = 地主への補助金
  - 社会厚生は変化なし.
- 鉄鋼所への課税 < 地主への補助金
  - 社会厚生増大．汚染防止法の勝利.
- 鉄鋼所への課税 > 地主への補助金
  - 社会厚生減少．改善の余地あり．どうやって？

二都物語

- 鉄鋼所への課税 $T ＞ 地主への補助金 $S
  - 大気汚染防止法を制定する代わりに，$T と$Sの間の金額 $Z を鉄鋼所に課税し，地主にその金額を補助金として渡せば良い.
  - この時の全アクターの損得勘定を示せ.

二都物語

- $T > $Z > $S
- 鉄鋼所
  - +$(T−Z) > 0　（当初の課税額は $T > $Z）
- 清らか町の住人
  - 変わらない.
- 煤だらけ町の住人
  - 汚い空気分，家賃が安いので±ゼロ.
- 地主
  - + $(Z−S) > 0　（当初の家賃増加額は$S）

二都物語

- $T > $Z > $S
- 鉄鋼所
  - +$(T−Z) > 0　（当初の課税額は $T > $Z）
- 清らか町の住人
  - 変わらない．
- 煤だらけ町の住人
  - 汚い空気分，家賃が安いので±ゼロ．
- 地主
  - + $(Z−S) > 0　（当初の家賃増加額は$S）

大気汚染防止法の時より
社会厚生は増大！

二都物語

- p.51. 1行目．この物語の結論が単純化しすぎている理由を述べよ．

二都物語

- p.51. 1行目．この物語の結論が単純化しすぎている理由を述べよ．

  実際には地主以外にも固定資源の持ち主がいるから．例えば，家賃が安い以外の特異な理由で煤だらけ町に住んでいる人にとっては，空気と家賃は代替関係にない．こういう人々は，家賃が上がっても綺麗な空気を好む人もいるだろうし，逆に空気なんかどうでもよければ家賃の上昇で損をする人もいる．

固定資源まとめ

- 固定資源の持ち主がいる場合，無差別原則は働かない．

固定資源まとめ

- 固定資源の持ち主がいる場合，無差別原則は働かない．

⇒ 固定資源には代替物が存在しない．

固定資源まとめ

- 固定資源の持ち主がいる場合，無差別原則は働かない．

⇒ 固定資源には代替物が存在しない．

- 代替物が存在すれば経済的利益は消滅するが，固定資源の持ち主だけは競争を免れる．

固定資源まとめ

- 固定資源の持ち主がいる場合，無差別原則は働かない．

⇒ 固定資源には代替物が存在しない．

- 代替物が存在すれば経済的利益は消滅するが，固定資源の持ち主だけは競争を免れる．
- 一般均衡では外生変数のみ動かせる．

スプリングフィールドの水族館

- 「税収で市営水族館を作り，無料で公開」した場合の経済効果を分析せよ.

1. アクターをリストアップ
2. それぞれの厚生を政策実施前と後で比較
3. 社会全体の厚生をチェック

スプリングフィールドの水族館

- 住民（シンプソン一家）
    - 水族館の利用から得られる限界効用
      ||
      以前からある公園から得られる限界効用
    - 水族館と公園は無差別
- 町（水族館の所有者）
    - 建設費 1,000万ドル

スプリングフィールドの水族館

- 住民（シンプソン一家）

社会全体では−1,000万ドル分厚生減！
町が1,000万ドルの金塊を買い，海に投げ捨てるのと本質的同じ？

- 建設費 1,000万ドル

スプリングフィールドの水族館

- 実際には，特異な選好を持った町民がいる．
  - しかし，こうした人々は，水族館から正・負の効用のいずれも得る場合もあり得る．
- 選択肢が増える　⇒　一般に効用増加

スプリングフィールドの水族館

- スプリングフィールドの水族館からは誰も利益を得ていない.
- 煤だらけ町の場合には，少なくとも地主だけは得をした.
- 改善策は？
  - 水族館を誰かの固定資源にすればよい.

スプリングフィールドの水族館

- 町議会
  水族館の建設コスト
- シンプソン一家
  ±ゼロ
- ？？？

工場
  汚染対策費用

煤だらけ町住民
  ±ゼロ

地主
  家賃上昇

スプリングフィールドの水族館

- 町議会
  水族館の建設コスト
- シンプソン一家
  ±ゼロ
- 水族館を私営に
  入場料

工場
  汚染対策費用

煤だらけ町住民
  ±ゼロ

地主
  家賃上昇

スプリングフィールドの水族館

- 町議会
  水族館の建設コスト
- シンプソン一家
  ±ゼロ
- 水族館を私営に
  入場料

フリーランチ？

スプリングフィールドの水族館

- 町議会
  水族館の建設コスト
- シンプソン一家
  ±ゼロ
- 水族館を私営に
  入場料

No!
フリーランチ？